

政策	53 スポーツの推進						
区分	妥当性	妥当	コスト削減の余地	有	受益者負担	適正	
	上位貢献度	有効	類似事業の有無	無	成果向上の余地	有	
対象	市民全般						
施策が目指す姿	身近にスポーツを楽しむコミュニティの活動の場としてスポーツ施設や運動広場などの充 実が図られています。 各種大会・教室の開催などスポーツを楽しむ機会の充実が図られています。						
成果指標	体育館・グラウンド等のスポーツ施設への市民満足度...平成29年度で80% スポーツ大会・教室への市民満足度...平成29年度で80%						
目 標 達 成 状 況			平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	成果指標 1 [%]	予定	60.00	65.00	70.00	75.00	80.00
		実績	60.00	65.00			
	成果指標 2 [%]	予定	60.00	65.00	70.00	75.00	80.00
		実績	60.00	65.00			
	成果指標 3 []	予定					
		実績					
	成果指標 4 []	予定					
実績							
トータルコスト (千円)	予定	303,809	246,530	0	0	0	
	実績	277,712	244,450			0	
内 部 評 価	貢献度	基本方針を進めるには、スポーツ施設やスポーツを楽しむ機会の充実が必要であり、本基本施策の目標達成による貢献は高い。					
	達成状況	市民アンケート調査を実施したところ、スポーツ施設及びスポーツ大会や教室への市民満足度は概ね達成できている状況にある。					
	課題	ライフスタイルが多様化する中で健康で生きがいを持って生活できる地域社会づくりが求められている。生涯にわたりスポーツに親しむことのできる環境づくりが必要である。					
	取組方針	市民のニーズに対応するため、快適にスポーツが楽しめるよう、施設の長寿命化と適正配置に努め、使い勝手の良い施設として維持管理し、市民満足度向上を図る。					
外部評価	下位の単位施策の進捗状況は概ね良好に推移しており、今後も引き続き努力されたい。 また、本基本施策の成果指標について、2年連続で目標値と実績が同数となっており、実績値の把握方法である聞き取り調査等についても、理解しにくい面があるため、実績値把握の方法を早急に検討し、その対応策を来年度の評価で示されたい。 体育施設の老朽化に対する計画的な修繕やスポーツ大会への参加者増加は、単体の施策を推進するだけでは難しい面もあると思われることから、他の施策と連携により取組まれたい。						
基本 施策 達成 のため の単 位 施策	施策コード	名 称				トータルコスト(千円)	達成度
	5301	スポーツ環境の充実				171,807	90
	5302	生涯スポーツの推進				72,643	90